

女性活躍戦略レポート2023

日経WOMAN「企業の女性活用度調査」徹底分析と企業のダイバーシティ推進の未来展望

- 編集:日経xwoman
- レポート:A4判、約300ページ ■ 2022年12月26日発行(予定)
- 【書籍のみ】価格:198,000円(10%税込)、ISBN:978-4-296-20140-2



NEW!

2022年 企業の女性活用度調査 100社分析

「管理職登用度」「女性活躍推進度」「ワークライフバランス度」「人材多様性度」分析

キャリア女性、Z世代女性の働き方意識調査2023

働く女性の仕事の価値観、会社への帰属意識、転職希望などを徹底調査・分析

「人的資本開示」「男女間賃金格差」「男性育休取得」課題解決策

企業に求められる非財務情報開示に向けた具体策を徹底解説

プライム企業上位500社の「女性取締役」人名録

時価総額ランキング上位企業の女性取締役741人の最新データを収録



ダイバーシティ推進企業必携の1冊 女性活躍・最新データベース&指南書! 業種別の課題解決と、未来戦略の立案に

2022年4月、女性活躍推進法の適用が拡大され、労働者数が101人以上の中小企業でも、「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出」と「女性活躍推進に関する情報公表」が義務付けられました。機関投資家のESG(環境・社会・企業統治)や人的資本経営への注目度が高まる中、女性管理職比率や女性取締役の登用、さらには男女間賃金格差の問題は、投資家に選ばれる企業であるための必須条件といえます。

女性活躍推進がすべての企業にとって経営課題となる中、企業の取り組みにはバラつきがあり、欧米並みに進んでいる企業もあれば、まだ手探りの段階にある企業も少なくありません。そこで本レポートでは、30余年の歴史を誇る「日経WOMAN 企業の女性活用度調査」の最新調査結果を徹底分析。女性活躍先進企業のデータや取り組みを解説しながら、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画期間である2025年度までに女性活躍を着実に進めるためのノウハウを1冊に凝縮して紹介。業種別の課題解決などにも言及します。

他社の事例、働く女性の実態が赤裸々に分かるだけでなく、自社で進めるべきステップが明確になる。女性活躍を進める有効な施策を考察する羅針盤となる1冊です。

各社の女性活躍・ダイバーシティ推進状況をスコアで見える化

目次 ※目次は予定です。内容は変更になる場合があります。

データ編

第1章 2022年 企業の女性活用の現状と課題——「企業の女性活用度調査2022」結果分析

1-1 「女性活躍推進」の現在地	1-4 採点基準1「管理職登用度」の分析
1-2 「企業の女性活用度調査2022」調査概要	1-5 採点基準2「人材多様性度」の分析
1-3 2022年、女性が活躍する企業ランキング 上位100社と部門別トップ5	1-6 採点基準3「ワークライフバランス度」の分析
	1-7 採点基準4「女性活躍推進度」の分析

第2章 大手企業100社の女性活用の現状

2-1 女性活用度調査100社 各社の戦略分析

資生堂(1位)	日本航空(31位)	朝日生命保険(74位)	三井住友海上あいおい生命保険(138位)
りそなホールディングス(2位)	アクサ生命保険(34位)	富士フィルムホールディングス(75位)	ENEOS(139位)
アフラック生命保険(3位)	中外製薬(35位)	TIS(76位)	ユニ・チャーム(159位)
大和証券グループ(4位)	丸井グループ(36位)	大丸松坂屋百貨店(81位)	カゴメ(164位)
損害保険ジャパン(5位)	BIPROGY(37位)	リコーリース(82位)	アダストリア(167位)
高島屋(6位)	大同生命保険(37位)	日本メトロニック(85位)	古河電気工業(174位)
三井住友海上火災保険(7位)	富士通(39位)	キリンホールディングス(88位)	総合メディカル(183位)
イオン(8位)	NTTデータ(43位)	ブリヂストン(89位)	日本板硝子(190位)
ゆうちょ銀行(9位)	日産自動車(44位)	三菱商事(91位)	双日(198位)
パナソニック(10位)	太陽生命保険(45位)	アクサ損害保険(93位)	オリオン(203位)
千葉銀行(12位)	クレディセゾン(46位)	コカ・コーラ ホトラーズジャパン(95位)	明治ホールディングス(207位)
JTB(13位)	ファンケル(49位)	帝人(99位)	アウトソーシング(217位)
日本IBM(14位)	SMBC日興証券(50位)	ソラスト(107位)	ミネベアミズミ(226位)
EY Japan(15位)	ニチエ学館(51位)	パーソルホールディングス(102位)	住友電気工業(229位)
東京海上日動火災保険(16位)	コマツ(52位)	SCSK(107位)	しまむら(230位)
明治安田生命保険(17位)	三越伊勢丹(53位)	NECソリューションイノベータ(119位)	大東建託(234位)
日立製作所(18位)	NEC(54位)	アステラス製薬(120位)	日本ガイシ(239位)
第一生命ホールディングス(19位)	横浜銀行(56位)	富士ソフト(123位)	日本特殊陶業(242位)
メットライフ生命保険(21位)	コニカミノルタ(58位)	ルネサンス(124位)	日清製粉グループ本社(259位)
全日本空輸(ANA)(24位)	大日本印刷(59位)	ティーガイア(126位)	東洋紡(328位)
花王(25位)	新生銀行(60位)	森永製菓(128位)	富士通セネラル(334位)
三菱UFJ銀行(26位)	パナソニック ホールディングス(65位)	GSユアサ(344位)	ハウスコム(347位)
日本年金機構(27位)	MRKホールディングス(66位)	日立システムズ(130位)	大陽日酸(445位)
日本生命保険(28位)	トランスコスモス(68位)	堀場製作所(134位)	日本貨物鉄道(462位)
あいおいニッセイ同和損害保険(30位)	関西みらいフィナンシャルグループ(73位)	大林組(135位)	キューブシステム(473位)
		コネクシオ(136位)	

※掲載予定企業

第3章 女性のキャリア、働き方意識調査 2023

第4章 業界別 ジェンダーギャップ課題を分析

4-1 ジェンダーギャップ大きい業界は? 独自試算で明らかに	4-4 女性多ければ働きやすいは本当? 管理職登用や育休に課題
4-2 管理職の男女差小さい業界は?	4-5 正社員の賃金格差なぜ生じる? 背景に「コース別採用」も
4-3 13業界の平均賃金を公開 女性の賃金は男性の8割未満	4-6 男女差大きい5業界 男性の休みづらさ目立つケースも

第5章 プライム市場上場企業500社の女性取締役の現状

第6章 女性役員に聞くD&I

6-1 ファイザー・宮原京子 後輩のキャリア後押しは「務め」	6-3 昭和電線HD社長・長谷川隆代 「実力重視」だけで女性管理職育たない
6-2 ヤマダHD・小暮めぐ美 女性に特化した活躍推進策が失敗した理由	6-4 キリンHD・坪井純子×損保ジャパン・酒井香世子 女性に「優しく」でも期待しないは本末転倒

実践編

第7章 女性活躍の実態を図る4つの指標と分析ポイント

第8章 女性活躍先進企業の未来戦略とKPI

第9章 「人的資本開示」「賃金格差」「男性育休取得」の課題解決策

第10章 2022年「企業の女性活用度調査」調査票